

東小だより



大村市立東大村小学校
令和4年 6月 2日
文責；校長 一丸正志

青空の下、運動会が催されました!



5月22日、澄み切った青空の下で、第64回運動会が催されました。空には万国旗がたなびき、入退場門や数々のテントが設置され、否応なく運動会への気持ちが高まります。運動会への意気込みをアピールする応援合戦から種目が始まりました。個人走では、一人一人の名前が紹介され、子どもたちは手を挙げて元気よく返事をすることができました。その後のチャンス走や「浮島」などの団体競技では、仲間と息を合わせて真剣に楽しく取り組みました。そして、伝統となっているエイサーやソーラン節などの表現運動では、少ない人数にも関わらず、大きな動きで観衆を魅了しました。



コロナ禍のため、保護者家族限定の半日開催だったのですが、運動場には気合いを入れるかけ声や温かい歓声、時には笑い声が響き渡りました。保護者の皆様には、係の仕事や後片付けにも快くご協力いただき、心から感謝申し上げます。



運動会フォトギャラリー

※決して手抜きではありません。



時には、ボーとしませんか!

毎朝、玄関に立って子どもたちを迎えようと、子どもたちからいろいろな話を聞くことができます。「来る途中に〇〇がいたよ。」「昨日、〇〇があったよ。」と日頃との違いを教えてくれる子どもたち。中には、竹の子を採ってきたり、ダンゴムシを捕まえてきたりする子どももいます。子どもたちは、見るもの・触るもの・匂いなど、五感を生かして様々な情報を得て発見しています。

今日では、メディアからの情報も多く、一説には、現在の私たちの一日に接する情報量は「**平安時代の人たちの一生分**」「**江戸時代の人たちの一年分**」とも言われています。そんな現代に生きる子どもたちは、大変な情報過多であり、知らず知らずのうちに脳内に疲労が蓄積されていると言われています。その脳の疲れをとる有効な手段が、「ボーとすること」なのです。大人も子どもも疲れています。時には、「何も考えず、ただただボーとする」時間を持ちませんか?



会津藩「什の掟」に学ぶ

什の掟

- 一、年表裏の事には預いてはなりません
- 二、年表裏には御拝見しなければなりません
- 三、年表裏のことはなりません
- 四、本懐を知る者にしてはなりません
- 五、侍の事にしてはなりません
- 六、外で事をしてはなりません
- 七、外で婦人と交わってはなりません

ならぬことはならぬものです。